国際ロータリー第２７９０地区

ロータリークラブ　会員　各位

発信者；　RI2790地区財団学友会副代表　金親博榮　千葉南RC

２010年GSE (Group Exchange Exchange) プログラムにて、ウィスコンシン州滞在

　　世間にいい事をしたいと思っている人、

　　ロータリーに興味を持っている方、ご家族　友人に送らせていただきました。

**茶話会ZOOM　2021 年 7 月 18 日（日）16:00-18:00（日本時間）**

　ロータリーの活動を、お金の面から支える「ロータリー財団」には、世界中のロータリーの会員からの、小さな寄付から、大きな遺産まで、毎年多額の寄付が寄せられています。普通の会員からの小さくても，大切な寄付が、大きな塊となって、世界中で良い事をする元手になっています。

　その資金の一部は、国際ロータリーの奨学金として、また地区の裁量による資金として、国をまたぐ奨学生への支援に向けられ、多国間の交流、勉学、研究レベルの向上に寄与してきました。

　当2790地区では、50年にわたる歴史を刻んでおりますが、その個々の奨学生が何をしてきたのか、その成果はどのようになっているのかを、つまびらかに、ロータリアンには、届いていないのが実態だろうと思います。

　学友会では、50周年を機に、活動の報告を、誰にでも容易に、世界中から、場所に左右されずに発信・受信できる、ZOOMを使ったon line 情報交換会「茶話会」を開催してまいりました。

多くの会員には、日常的には、触れることの少ないテーマ—南北問題の多面的様相　諸外国のロータリアンの生きざま、多言語国家での教育、等等、例を挙げればきりがありません。

そのような、普通のロータリアンにとっては、距離のある体験・研究にも接する事ができるでしょう。まさに、**Think Global、Act Local**の実践の機会となります。

　茶話会の企画と運営・司会は　学友の田中俊弘さんが、地区財団委員会のご協力を頂きながら、他の学友と相談しながら開催しております。ご都合よろしければ是非ご参加ください。事前登録をお願いします。

　以上　釈迦に説法でしたが、ご容赦ください。